

# 見る側から参加するまつりへ

## 神輿で燃えた 今年のまつり

新潟の夏の一大イベントである新潟まつりは、八月二十日の東新潟の民謡流しを皮切りに、二十三日の水上渡御ですべて幕を閉じました。新潟まつりはなんとと言っても二万人の踊り子が参加する大民謡流しと信濃川の河畔を色どる花火大会です。

このまつりも、この一、二年、見るまつりから参加するまつりへと序々に変わりつつあります。大民謡流しへの多数の市民の参加や多くの若者が神輿(みこ)をかつぐなかにもその動きが感じられます。すべて、おれたちのまつり、という意識の表れだと思えます。

今回は、まつりのなかから特に神輿グループを中心に紹介します。



葉月会 二十歳前後の若者が中心、特に女性性が半分以上を占めているのがこの会の特長です。若者特有のイキの良い神輿を皆さんにお見せしました。



おんな神輿 古町商店街に勤務の娘さんたちが神輿に挑戦。おとこ顔負けの元気のよい神輿に沿道にびっしり座った見物人の人気を一心に集めました。



こども神輿 まつりに活気をふき込む子供たちのかけ声。今年は、四十チーム千五百人の子供たちが元気に神輿をかつぎました。



信濃会 「新潟まつりに新風を」と、今年から参加。30歳前後の会社員・自営業の人達を中心に結成されました。本場の江戸仕込みの神輿が同会の自慢です。



大民謡流し 新潟まつりの超目玉、大民謡流しです。東会場には36団体、3千人、中央会場には253団体、2万人余の踊り子が参加しました。今年は、東京・神奈川・長野の三都県から300人が特別参加して民謡流しを盛り上げました。沿道には12万人にものぼる市民がためかけ、中には飛び入りで踊りの輪の中に入る人も。

### 不法電波一掃月間 9月1日～30日

**月山市民登山**  
～月山(標高1,980m)へ登りましょう～  
日時 10月4・5日(1泊2日)4日午後1時半陸上競技場前集合、5日午後7時半陸上競技場前解散  
対象 小学校高学年以上の入135名(先着順、中学生以下は保護者同伴)  
参加費 大人13,000円、中学生以下10,000円(1泊2食付)  
持参品 登山靴(キャラバンシューズまたは底波の荒い運動靴)、登山に必要な服装、10月5日分の昼食  
申し込み 9月20日正午までに参加費を添え、直接市体育協会(一番堀通3-1市陸上競技場体育課内、☎67-1821)へ※電話受付なし、13日以降の取り消しについては参加費は返してできません。

### 9月のボランティア ビューロー案内

問い合わせ 市ボランティアビューロー(八千代1、☎43-4370)  
●ボランティア相談  
日時 日曜・祭日を除く毎日午前9時～午後4時  
●手づくりコーナー…身障者の衣服作り  
日時 毎週火・木曜日午前10時～午後2時  
●木曜ボランティアサロン  
日時 毎週木曜日午後6時～8時半  
●ジュニアサロン…中・高校生、若い人向け  
日時 毎週月曜日午後1時半～3時半  
●点字講習会  
日時 9月24日～10月29日毎週水曜日午前10時～正午(計6回)  
●たんぼぼ会  
精神障害者の社会復帰への協力  
日時 9月17日～11月26日毎週水曜日午前10時～午後3時(計10回)

### 第20回精神衛生東北大会 (入場無料)

日時 9月12日午前10時～午後3時半  
会場 市公会堂  
内容 ★公開座談会…テーマ「アルコール中毒」★特別講演…「マスコミの病理」(作家・利根川裕氏)※午後2時～

### 精神衛生ボランティア学習会

日時 9月17日午後1時半～4時  
会場 市社会福祉センター  
テーマ 「精神障害者の社会復帰をめぐる問題を考える」…就職、日常生活指導などの実践活動報告をよそにして、現状をどのように切り開くかをみんなで考えよう。  
対象 障害者の家族、ボランティア、ボランティア活動に関心のある人  
問い合わせ 東保健所(☎41-4111)へ

### 老人出張健康相談

(大江山荘会場(老人憩いの家))  
日時 9月11日午前10時～正午、午後1時～3時  
対象 大江山地区在住で60歳以上の人(鳥屋野荘会場(老人憩いの家))  
日時 9月12日午後1時半～3時  
対象 60歳以上の人

### 老人看護の講習会

主催 日赤新潟県支部  
日時 9月10～12日午前10時～午後3時  
会場 県赤十字会館(関屋下川原1)  
講師 加藤美智子(日赤家庭看護教師)  
参加費 無料  
持参品 筆記用具、割烹着、昼食  
申し込み 9月9日までに日赤新潟県支部事業課(☎31-3121)へ  
※全日程出席者には終了証を交付します。